

2022 FWQ RIDER HANDBOOK

0. はじめに	2
1. 大会日程	2
2. 競技者登録/ランキング規定	3
2.1. 大会フォーマット	3
2.2. 年齢制限	3
2.3. ランキング/リージョン	3
2.4. FWQシリーズ、FWQ FINALS、FWT出場資格	4
2.5. ツアータイトル	4
2.6. ナショナルチャンピオン	4
2.7. FWQシリーズ、FWQ FINALS順位確定ルール	5
2.8. シードリスト	6
2.9. 新型コロナウィルスに関連した2021-2022シーズンのシードリスト	6
2.10. イベントのエントリーとカテゴリー分別	6
2.11. FWQ ライセンス	8
2.12. FWQ アスリート救助保険	9
2.13. 中止 / 延期と返金	9
2.14. キャンセルされたイベントでのポイント	10
2.15. カテゴリーキャンセル	10
2.16. 怪我、許可された欠場、妊娠と凍結ポイント	11
2.17. ワイルドカード	12
2.18. トランスジェンダールール	13
3. イベントと大会フォーマット	13
3.1. 参加者数	13
3.2. 予選と本戦	13
3.3. 天然の会場と人工設備のある会場	14
3.4. NS、DNF、DNS、DQ（略語表記の説明）	14
3.5. 天候に関するルール	15
3.6. 競技斜面でのトレーニング	17
3.7. 会場でのドローン撮影	17
3.8. 滑走中のコミュニケーション	17
3.9. 必須装備と装備チェック	17
3.10. 表彰式	18
4. ライダーズミーティング	18
4.1. 参加必須のセーフティミーティング	18
4.2. 新型コロナウィルス感染対策のライダーズミーティング	19
4.3. ビブドロー	19
5. ジャッジング	19
5.1. ジャッジング範囲	20
6. スコアへの異議申し立て	20
6.1. 最終スコアの変更	20
6.2. 認識出来ないパフォーマンス	20
6.3. 異議申立てのタイミング	20
7. 賞金	20
7.1. 賞金の分配	21
7.2. 賞金配分	21
7.3. キャンセルされたカテゴリーへの賞金	21
8. FWQ ライダーの行動規範	22

9. 持続可能性	22
10. FWQ ポイントシステム	23
10.1. Ski Men	23
10.2. Ski Women & Snowboard Men	26
10.3. Snowboard Women	28

0.はじめに

ハンドブックの内容は変更する場合がある。特異な状況下では慎重な検討後、直面する可能性のある予測困難な変化に最善の対処をするために、FWT managementが現状のハンドブックを改定する可能性もある。

FWT Freerideの全関係者は、FWT認可のイベント参加期間中は、開催地、都道府県、国、そして政府の公衆衛生上の法令を尊重し、従うことが求められる。

全関係者の規則順守と徹底がウィルス感染のリスクの最小化と、魅力に満ちた2021-2022のシリーズの開催に繋がり、また、規則の順守は安全なイベントの実施と大会キャンセルのリスクの排除だけでなく、今後のQualifier・Juniorの両シリーズの開催へと繋ぐことが出来る。

1. 大会日程

南半球における大会に関しては、イベント名、日程、開催地、*数が6月末までに発表される。

北半球における大会に関しては、イベント名、日程、開催地、*数が11月末までに発表される。

追加のイベントがある場合にはシーズン中に発表される場合もある。

2. 競技者登録/ ランキング規定

※ 以下のルールはリージョン1のライダー及びイベントのみに適応される。リージョン2のライダー及びイベントはIFASのルールが適応される。

2.1. 大会フォーマット

FWQ ツアーは1* から4*までそれぞれ異なるポイントバリューを持つ、一連のイベントで構成される。

シーズンは毎年4月の第3水曜日に開始し、翌年4月の第3火曜日に終了する。FWQランキングはシーズンにおける各ライダーの最も良かった3つの成績から算出される。ライダーのイベント参加回数に制限は無いものとする。

注意: 感染状況を見て厳しいと判断された場合、すべてのライダーに公平を期すために、またFWQ4*をイベント成立とカウントするためには、種目別、性別ごとに出場権利を持つライダーの半数が大会に出れる状況になければならない。FWQツアーは、予選期間を経て、FWQ FINALSへの出場者を選出し、FINALSでFWTへの出場権が決定される。

注意: シーズン中にイベントが延期し、順延となった際には、シーズンの終了日を変更する場合もある。

2.2. 年齢制限

FWQの全イベントは、例外無く年齢制限を18歳以上とする。

毎年5月12日を区切りとして、5月10日以前、または当日に18歳以上である競技者のみFWQツアーに参加出来る。5月10日より後に18歳になった競技者は、FJTツアーに1シーズン参加するか、18歳になり次第FWQツアーに参加するかのいずれかを選ぶことが出来る。

注意: FJWCの参加資格を得た競技者はJunior World Championship以前に開催されるいかなるFWQイベントにも参加することは出来ない。

2.3. ランキング／リージョン

FWQのランキングはリージョン1(ヨーロッパ、アジア、オセアニア)とリージョン2(アメリカ、カナダ、南米)の2種類が存在する。

ライダーは世界各地で行われるイベントに参加し、ポイントを獲得することが出来るが、ランキングは出場したリージョンでのみ、反映される。しかし、南半球で獲得したポイントは例外である。

南半球(ニュージーランド、アルゼンチン等)で獲得したポイントは、リージョン1・リージョン2のランキングに反映される。

例えば、選手(国籍問わず)がニュージーランドで獲得したポイントは、リージョン1と2両方のランキングに反映される。その後、他の大会(例えば北アメリカツアー)で獲得したポイントは、リージョン2のランキングには反映されるが、リージョン1のランキングには移行できない。

国籍の変更を希望する場合には、市民権の証明書類と有効なパスポートを提出することが義務付けられる。

国籍変更は一度のみとし、変更受理期間は毎年5月～11月の間とする。

2022年のシーズン中、FWQライダーは2サーキット(ヨーロッパ、オセアニア、南アメリカ、北アメリカ)のどのリージョンやサーキットでも大会参加が可能である。ライダーの国籍に関係なく、イベント開催地を基に各サーキットごとに1つのランキングが設定されている。シーズン中に別のサーキットに移動することは可能ではあるものの、移動前のリージョンで得たポイントは新しいリージョンでは使用することができない。

極度の緊急事態や特別な状況下において、1つのリージョン内のライダーの多くがイベントに参加できなかった場合、または公正なFWT出場資格条件を保証できるに足らない数のイベントしか開催されなかった場合、FWT ManagementはFWT出場資格条件の制度を再検討する。その場合、FWT Managementは、あらかじめ決められていた9つのFWQ2023の資格枠を設けない可能性がある。

2.4. FWQシリーズ、FWQ FINALS、FWT出場資格

FWQシリーズランキングは各シーズン初めにカウントが始まり、各ライダーの最も良い3つの結果をもって招待選手が決まる。

上記の選考は2月23日に行われる。そこで最も良い成績を残したライダーにFWQ FINALSの出場資格が与えられる。

FWQ FINALSイベントは3大会開催され、そこではFWQシリーズで最も良い成績を残したライダーと、FWTツアーにおいてFWQ FINALSの出場権を得ることができなかった選手が対戦する。

FWQ FINALS3戦のうち良い成績の2戦のポイントでFWQ FINALSの最終ランキングが算出される。

FWQ FINALSのイベントが2戦しか開催されなかった場合、その両方の成績が反映される。1戦しか開催されなかった場合は、その1戦の成績が反映される。もし1戦もFWQ FINALSが開催されなかった場合、FWT Managementが来季のFWT出場選手を選定する。

リージョン1では、FWTシルヴレッタモンタフォン4*のイベント後、FWQシリーズランキングの上位19人の男子スキー選手、8人の女子スキー選手、10人の男子スノーボード選手と5人の女子スノーボード選手がFWQ FINALSへ招待される。

リージョン1では、FWQ FINALSへの出場権を得ることができなかった選手も招待される。

FWQ FINALS出場の資格を与えられたライダーは、FWQ FINALSイベント3戦への招待状が送られ、4日以内にエントリー費を支払うことにより招待を受諾したことになる。

怪我の場合、有効な診断書を提出いただいたライダーには払い戻しが行われる。

FWQ FINALSランキングで上位4人の男子スキー選手、上位2人の女子スキー選手、上位2人の男子スノーボード選手と1位の女子スノーボード選手は、翌年のFWTシーズンへの参加資格とFWQツァーチャンピオンの座を戴冠することとなる。

FWQ FINALSイベントは、FWQシリーズの最終ランキングにもカウントされる。FWQ FINALSに出場できなかったライダーは、FINALS期間中に他のFWQイベントに出場し、FWQシリーズランキングに影響するポイントを獲得することができる。

次のFWTシーズンでは、出場資格のあるライダーがFWTシーズン開始前に怪我をしたり、出場しないことを決めた場合、そのライダーのスポット(枠)は次のライダーに受け渡されることはない。このライダーを交代させるかどうか、また誰に交代させるかは、FWT Managementが決定する。

2.5. ツァータイトル

リージョン1のFWQ決勝戦優勝者には「(開催された年)Freeride Qualifier Tour Champion Europe, Asia, Oceania」の称号が、リージョン2の優勝者には「(開催された年)Freeride Qualifier Tour Champion Americas」の称号が、それぞれ与えられる。

それぞれ、2つの最高リザルトで算出される。

リージョン1のFWQシリーズ優勝者には「(開催された年)Freeride Qualifier Series Winner Europe, Asia, Oceania」の称号が、リージョン2の優勝者には「(開催された年)Freeride Qualifier Series Winner Americas」の称号が、それぞれ与えられる。

それぞれ、3つの最高リザルトで算出される。

表彰時、同位の競技者が複数いる場合には順位確定の規則を適応する(「FWQシリーズ、FWQ FINALS順位確定ルール」を参照)

2.6. ナショナルチャンピオン

ナショナルランキングは、ライダーがFWQシリーズイベントで獲得したFWQポイントを累積するものであり、同一国内のライダーのみがランキングに計上される。各ライダーが参加出来るイベント数に限りは無い。ナショナルランキング及びタイトルの対象となるリザルトの数は3つ(の最高得点)、最低数を1つとする。

表彰時、同位の競技者が複数いる場合には順位確定の規則を適応する(「FWQシリーズ、FWQ FINALS順位確定ルール」を参照)

ナショナルチャンピオンには「(開催された年)(国名)Freeride Champion」の称号が与えられる。

表彰時、同位の競技者が複数いる場合には順位確定の規則を適応する(「FWQシリーズ、FWQ FINALS順位確定ルール」を参照)

FWTが認めた際に、タイトル授与のある1日単位のナショナルイベントも開催可能であり、それを「(開催された年)(国名)Cup」と呼称する。このイベントの優勝者には「(開催された年)(国名)Freeride Cup Winner」の称号が与えられる。(例:2022ベルギーFreeride Cup Winner)

故に、同じシーズンに異なるカップウィナーとナショナルチャンピオンが誕生することもあり得る。

2.7. FWQシリーズ、FWQ FINALS順位確定ルール

FWQランキングの19位の男子スキー選手、8位の女子スキー選手、10位の男子スノーボード選手と5位の女子スノーボード選手に同点のライダーが生じた場合は、同点となった全ライダーがFWQ FINALSへ招待される。

FWTの資格授与に当たり、4位の男子スキー選手、2位の女子スキー選手、2位の男子スノーボード選手と1位の女子スノーボード選手の中に同点のライダーが生じた場合、FWQ FINALSでの同点であった各選手の第3位の成績が比較され、その上位であった方が選出される。

2人のFWQライダーが第3位の成績比較の結果を得てもなお同点の場合、この選考以前のFWQシリーズでの順位をもって判断される。

FWTライダーとFWQライダーが第3位の成績比較の結果を得てもなお同点の場合、両ライダーに翌年のFWTシーズンの参加資格が与えられる。

2人のFWTライダーが第3位の成績比較の結果を得てもなお同点の場合、この選考以前のFWTシリーズでの順位をもって判断される。

2.8. シードリスト

数百人いるFWQイベントへの応募者の中から選手選考を簡易化するために、全世界のシードリストを使用する。シードリスト上の競技者の成績は52週間記録に残り、その後抹消される。

シードリストには各競技者の過去52週の間の最高3得点が記載されている。

シードリスト上では、競技者は以下の通りランク付けされる:

- 現行のFWTライダー
- 過去のFWTライダーで、現在はFWTの資格を有さない者
- 過去52週の間の3つの最高得点の記載があるFWQライダー
- ポイント凍結中のライダーは適宜リストに入る。「2.16 怪我、許可された欠場、妊娠と凍結ポイント」のチャプターを参照

エントリー期間が終了した時点で、FWQの主催者がシードリストを使い、定員になるまで出場枠を埋めていく。このように、ランクが十分に高くない競技者は4*や3*のイベントに参加することが困難になり、ランクを上げるためにはより下のレベルにて高いポイントを獲得する必要がある。

2.9. 新型コロナウイルスに関連した2021-2022シーズンのシードリスト

2020、2021年は、新型コロナウイルスの影響で多数のイベントがキャンセルとなってしまうため、世界共通のシードリスト上の記載対象期間である52週間は、以下の通り延長される:

2019年3月6日以降の2019年度の成績もシードリストに記載する。これは、2020、2021シーズンに多数のイベントキャンセルによって、競技者のシードリストランキングの失効を防ぐための調整である。現時点ではこのシステムは2021-2022シーズン終了まで適用される。

同期間内で記録した最高の3つのスコアは現行の52週の期間のものとして追加で記録される。

2.10. イベントのエントリーとカテゴリー分別

FWQライダーは、FWQの全てのイベントにエントリーする際には
www.freerideworldtour.com上で登録をしなければならない。

登録時にはライダーは自身の本名（身分証明書やパスポート上と同様）を使用しなければならない。

登録期間はイベントの約6週間前に開始し、同4週間前を目途に終了する。

FWQ4* FINALSイベントでは、ライダーは3つのFINALSイベントに招待され、4日以内にその3つのイベントのエントリー費を支払うことで招待を受諾することができる。招待を受諾しないライダーは、FWQシリーズランキングで次の順位のライダーにその座を譲ることになる。

全ての2*、3*、4*のFWQイベントに関しては、ライダーは現行のシードリスト上のランクに基づいて確定される。

1*のFWQイベントに関しては、先着順とする。

注意：一部のFWQ2*イベントでは、FWQポイントを持たないライダーのための枠を確保し、先着順で集うことも選択できる。

FWQ4* FINALS以外の全てのライダーは、エントリーしたイベントへの出場の可否を知らせる確認メールを開催4週間前に受け取ることになる。

エントリー期間が終了する迄の間は、ライダーによるエントリーキャンセルはいつでも無料で行うことが可能である。

エントリー期間終了から3日間、ライダーはエントリーのキャンセルを行うことができる。それを超過するとクレジットカード決済、およびライダーのエントリーと確定が行われる。ライダーのキャンセルが出た場合、シードリストまたは日付順リスト上で、その当該ライダーの次に記載されているライダーが3日間のエントリーキャンセル期間を告げるメールを受け取ることになる。イベントが定員になるまでこのプロセスは繰り返されることとなる。

注意：ウェイティングリストは、シードリストが変更される毎に更新される。

イベント毎の使用可能枠の数に応じて、登録を試みたライダーは均等な割合でイベントへの参加が認められる。イベント開始時に参加ライダーの登録者数が最低数に満たない場合、そのカテゴリーのライダーの割合が増すこととなる。

仮に、最低登録者数に満たないカテゴリーがあった（例：8人の女子スノーボーダーが10枠に登録した）場合、イベントオーガナイザーは余った枠を他のカテゴリーに譲渡することとなる。

もしも最低登録者数の3人に満たないカテゴリーがある場合、当該カテゴリーはキャンセルとなり、開始時の枠は他のカテゴリーへ譲渡されることとなる。（「カテゴリーキャンセル」の章を参照）

通常の登録期間が終了時に登録者数が定員に満たなかった場合、登録完了した全ライダーは参加資格を得ることができ、登録期間は再び開始する。この期間中は、定員となるまでは登録を行ったライダーは即座に登録、クレジットカード決済が行われる。

この場合、ライダーの登録確定は先着順で行われ、シードリストのランキングは加味されないものとする。

一部のイベントにおいては、2種類（Member Pro・www.freerideworldtour.com上での登録、または主催者への直接登録）の登録方法を使用される場合がある。主催者が先着順、ま

たはその他のシステムのどちらを選択するかはイベントの事前に告知される。FWTではシードリストが使用される。

2.11. FWQ ライセンス

いかなるイベントも、参加するためにはワイルドカードを含む全てのライダーが年毎のライセンスを取得しなければならない。FWQライセンスは以下の2種と定める：

FWQ ワンイベントライセンス：リージョン 1 (25 ユーロ)

このライセンスは、年に一度のみイベントに参加を希望するライダー自身で購入する必要がある。ワンイベントライセンスを購入したライダーがさらなるイベントへの参加を希望する場合は、差額を支払ってシーズンライセンスにアップグレードすることが出来る。

ライダーがライセンス購入後、イベントへの登録、または参加確定が出来なかった場合でも、以下の恩恵を享受することができるためワンイベントライセンスは返金対象とはならない。

ワンイベントライセンスには以下のサービスが含まれる：

- ・ FWTウェブショップでのディスカウントサービスと各種パートナーの特別オファー
- ・ 競技者毎に個別のナンバーを作成し、スターティングリストやランキング上でのスペルミスを防ぐ
- ・ FWTウェブサイトにて全てのFWQイベントへの自動登録ページの利用
- ・ シードリストとランキングリスト上に成績を表示

FWQ シーズンライセンス：リージョン 1 (70 ユーロ)

このライセンスは、2イベント以上に参加を希望するライダーが必要である。

ライダーがライセンス購入後、イベントへの登録、または参加確定が出来なかった場合には、4月15日以前であれば返金が可能とする。

シーズンイベントライセンスは以下のサービスを含む：

- ・ FWTウェブショップでのディスカウントサービスと各種パートナーの特別オファー
- ・ 競技者毎に個別のナンバーを作成し、スターティングリストやランキング上でのスペルミスを防ぐ
- ・ FWTウェブサイトにて全てのFWQイベントへの自動登録ページの利用
- ・ シードリストとランキングリスト上に成績を表示
- ・ **オンラインセーフティーコース受講権**

何らかの理由で有効なライセンスを持たずにイベントに参加してしまった場合には、ライダーは成績をランキングに反映させることができない。

2.12. FWQ アスリート救助保険

主催者がFWQ救助保険を採用しているイベントでは、全てのライダーに同保険の購入義務がある。この保険は搬送、スノーパトロール、救急車、病院や自宅へのヘリコプター使用料等をライダー個人の保険が保障しない場合に適用が可能である。

この28ユーロの保険は登録料に含まれている。加入必須のこの保険は医療費用も保障してくれるが、ライダーは、競技を行う各国で有効な個人の医療保険を有しているか、及び過酷なフリーライドに参加する際にも保障が(自国への搬送が不可能な場合に大会開催地での医療対応が必要な際にも)有効であるかを各自入念に確認することが奨励される。大会エントリー時に署名しなければならない免責事項中に上記を確認済みであることと記載されている。

2.13 中止 / 延期と返金

シナリオ1: 雪不足が原因でライダーの到着前に主催者がイベントを中止した場合、主催者はライダーに対し、保険料と登録料を共に100%返金する。

シナリオ2: 悪天候、強風、豪雪等により天候チェック期間中に開催が不可能と判断され主催者がイベントを中止した場合は、主催者はライダーに対し、保険料と登録料のいずれも返金する義務は無いとする。

競技者のキャンセルポリシー: イベントにエントリーした競技者が参加をキャンセルする際には、当該イベントの8日前(天候チェック期間の初日)までにFWT運営まで報告しなければならない。これにより代わりの競技者の確定を早め、主催者のイベント計画を円滑に進めることを可能にする。8日前を過ぎてしまった場合、代わりの競技者を確保したとしてもエントリー費用の返金は保障されない。競技者は同時期に行われる複数のイベントにエントリーすることが出来るが、返金を確実なものにするために、8日前までに出場を取り止めるイベントの出場枠を自身でキャンセルしなければならない。

ライダーがエントリーをキャンセルした場合には100%の額が返金されるが、有効な診断書をFWT Management SAに提出しなければならない。この場合、8日前報告のルールは適応外となるが、ウェイティングリストから代わりの競技者の参加を確定させるためにキャンセルするライダーはできるだけ速やかにFWT Management SAに報告することが求められる。返金の資格を得るには、診断書をイベント後遅くとも3日以内にFWT Management SAへ送ることが必須である。

注意: 新型コロナウィルスの影響による交通制限が行われたことによりライダーが開催地に到着出来なかった場合、その実施中の制限の証明と共に、イベントの事前に報告をすることを前提に100%の返金を受け取ることが出来る。

イベントの延期:

FWTは、イベントが延期となったことによりエントリーをキャンセルせざるを得なくなったライダーには、100%の返金を約束する。

延期によりライダーのキャンセルが生じた場合、空いている出場枠をウェイティングリスト上の競技者で補う。イベントの定員に満たない場合には登録期間が再開することとなる。2度目のイベント延期が起こった際には、出場確定済みのライダーは再度キャンセルして返金を求めることが出来る。

イベントの最初の日付では出場確定としていたが、1度目の延期時の日程によりキャンセルせざるを得なかったライダーに対して、2度目の延期となった際にはその次の日程での参加可否の連絡が、現行のシードリストのランキング順に行くこととなる。

注意:登録料やライセンス料の返金時は、クレジットカード手数料を補填するために、FWTが3ユーロを保持する。

2.14 キャンセルされたイベントでのポイント

イベントがキャンセルされた場合、出場確定していたライダーには以下のポイントが保障される:

男子スキー: 50位

女子スキーと男子スノーボード: 25 位

女子スノーボード: 20 位

注意: シードリストの作成期間が終了する迄はこの規則は効力を持たない。

2.15 カテゴリーキャンセル

1カテゴリーを成立させるためには、最低でも3人のライダーがエントリーを済ませる必要がある。

- 女子スノーボードを例にあげると、このカテゴリーのエントリー数が3人未満だった場合、そのカテゴリーはキャンセルとなるか、またはエントリー済のライダーの数人は男子のカテゴリーにて競技することができる。判定は男子と同基準で受けることとなり、男子カテゴリーの中でランキングのためのポイントを積み重ねていくこととなる。

- 3人以上のライダーがイベントへのエントリー、出場確定を済ませたものの、当日現れたのが3人未満であった場合、そのカテゴリーは実施され、成績も通常通り有効となる。
- 3人以上のライダーがスターティングティンクリストに載っているにも関わらず、スタート時に
- 2人以下しかいない場合、その時点でスタートにいるライダーたちで競技を行い、イベントは有効となる。

2.16 怪我、許可された欠場、妊娠と凍結ポイント

注意: 2021-2022の冬季においては、新型コロナウイルス関連の疾病、交通制限、隔離を考慮してシードリストのポイントは凍結されないものとする。シーズンを通して欠場することを決めた、またはせざるを得なかったライダーのみ、ポイントの凍結が可能になる。

ライダーは怪我や許可を得て欠場した場合や妊娠時に限り、ポイントを凍結することにより、そのリカバリー期間中にグローバルシードリスト上のステイタスを保持することが許される。ライダーのポイント凍結は怪我や妊娠がわかったその週から実施される。シーズン途中で許可を取得して欠場となった場合には、シーズン開始時のポイントに遡り、シーズン終了時に凍結が行われる。

ライダーがシーズン途中で怪我や妊娠によりそのシーズンを欠場しなくならなかった場合、ライダーはFWT運営チームに書面にて通達しなければならない。怪我の内容と日付、そして欠場の理由と日付を明確に説明し、当該競技者の復帰までのポイント凍結のために有効な医療証明や欠席事由の証明を提出しなければならない。許可される欠場の内容は海外で1年間過ごしている中で各種制限により帰国不可となった場合も含まれ、その他はケース毎に協議される。

a) FWQポイントを凍結するには

ポイント凍結規定は、ライダーの怪我期間中、そして復帰に要する期間中のそのライダーのシード権を保持することを可能にする。怪我が起こった週にそれぞれのランキング上のライダーのポイントは凍結開始となり、そのライダーはランキング上のステータスが怪我、もしくは

復帰と表示されている限り、その凍結されたポイントに基づいてランク付けされる。医師の署名付きの診断書を取得することで、怪我が発生した週にライダーのFWQポイントの凍結が開始となる。

b) 凍結(怪我／復帰中)状態におけるランキング上の特殊記号

怪我の期間中、FWQシードリスト上で当該ライダーは怪我を意味する記号の*マークを付けた「Frozen」表記になる。復帰の期間中はFWQシードリスト上で当該ライダーは怪我からの復帰期間中であることを意味する記号の+マークを付けた「Recovered」表記になる。

c) 怪我と復帰期間

ライダーの怪我の最長期間は、怪我が発生した日付から数えて52週間とする。この期間中はライダーのステータスは「Injured」表示になる。この期間を終えてもライダーが競技を始めた場合は凍結していたステータスは自動的に「Injured」から「Recovered」へと変更される。

ライダーのランキング上の特殊記号も*マークから+マークへと変更される。ライダーは以下の条件のいずれかが適用されるまで、凍結されたポイントに基づいてランク付けされる：

- ・「recovered」表記に変更されてから52週が経過する。この場合、ライダーのステータスは通常に戻り(記号は削除され)、凍結されたポイントも消滅し、ライダーは現行のポイントに基づきランク付けされることとなる。(この時点ではスコアが無いのでゼロ表示となる)

- ・復帰後、ライダーが最大で8回のイベントに参加した時。この場合ライダーの凍結したポイントは消滅し、現行のFWQポイントに基づいてランク付けされることとなる。(特殊記号は削除される)

- ・各FWQ上でのライダーの現行のポイントが怪我期間中に記録されている凍結されたポイント数よりも高かった場合。

d) 怪我をしたライダーがポイント凍結のステータスを得るためには

医師の署名付きの診断証明をFWT Management(fwq@freerideworldtour.com)へ送信する。診断書は怪我の発生日と適正なリハビリ期間を示すものでなければならない。ライダーによるポイント凍結の申請は、いかなる場合でも、怪我の発生日から1週間以内に提出されなければならない。ポイント凍結に関連するその他質問はfwq@freerideworldtour.comにて常時承ることとする。

注意：ポイントはシードリスト上のみ凍結可能であり、ランキングリストでは凍結されない

2.17 ワイルドカード

FWQ 4*シリーズイベントでは、イベントごとに最大6枚のワイルドカードが用意される。3枚はローカルオーガナイザー、3枚はFWTの手に渡る。無所属のワイルドカードのスポットは、ウェイティングリストのライダーで埋められる。

FWQ FINALSイベントでは、各イベントにつき最大8枚のワイルドカードが用意される。2枚はローカルオーガナイザー、6枚はFWTの手に渡る。ローカルオーガナイザーのワイルドカードは、FWT Management が他のFWQ FINALSイベントへも有効と認めない限り、1つのイベントにのみ適用される。FWTワイルドカードの対象は、3つのFINALSイベントに参加するライダーである。

他のFWQシリーズのイベントでは、各イベントにつき最大5枚のワイルドカードが用意される。3枚はローカルオーガナイザーの手に渡る。ワイルドカードは、メディアや地元の特別なニーズに対応するために、ローカルオーガナイザーを支援することを目的としている。残りの2枚のワイルドカードは、FWTの手に渡り、シード権を獲得するのに十分なポイントを持たない才能あるライダーに与えられる。

これらのワイルドカードは賞金を獲得することができ、また表彰台に上がることができ、FWQポイントを獲得することができる。ワイルドカードライダーは、FWTのウェブサイトイベントに登録し、FWQライセンスを購入する必要がある。

2.18トランスジェンダールール

ライダーが性転換をした後に新たに取得した性別のカテゴリーで参戦を希望する場合、当該ライダーはFWTに対し新しいパスポートを提示しなければならない。また、毎シーズン前（南半球でのイベントでは7月、北半球でのイベントでは12月）に新たな性別のホルモンレベルもFWTに提出しなければならない。

3. イベントと大会フォーマット

3.1. 参加者数

各カテゴリーの最低参加者数は3名であり、これを下回るとそのカテゴリーは無効となってしまう（「カテゴリーキャンセル」参照）。

1つのFWQイベントでは合計で最大140名が参加出来る。

3.2. 予選と本戦

イベントのフォーマットには様々な種類がある：1日のみのイベントもあれば、予選日と本戦日の2日間に渡って行い、本戦日にはスコアを新たに採点するものや、2日目に予選敗退者を含む、または含まないで両日のスコアを合算して2日間で行うものもある。

2日間構成の大会で、本戦が天候の影響で開催困難になった場合には、予選の成績が本戦の成績として参照されるが、その場合*数は1個下のランク（4*イベントであった場合は3*の成績）として計算される。

注意：好天候の日が1日しか無いことを事前に主催者が知っていた場合、予選日と本戦日、又はDay1とDay2の2日間行う代わりに1日のみの開催となり、その日の成績が本戦の成績として記録されることを決定、発表することが出来る。

その場合は、予め設定されていたFWQ*数で記録される。

予選日と本戦日に分かれるイベントでは、予選敗退してしまったライダーは本戦終了後に結果リストの最後に追記されることになる。獲得するポイントは最終日終了時のランキングリストに基づいて計算される。

FWQ FINALSはランクを落とすことはない。

3.3. 天然の会場と人工設備のある会場

フリーライド大会には会場の条件が以下の様に異なる場合がある：

- 天然の大規模な山：自然の斜面を使用し、ライダーはそのままの斜面を滑る。
- 人工のキッカーを使用した大会もFWQツアーの中には存在するが、2*レベルまでの使用に限る。
- タイムのみを競い合うフリーライド大会（ダービー）では、個々のランキングがFWQツアーの一部として計算されるが、2*レベルまでの使用に限る。

3.4. NS、DNF、DNS、DQ (略語表記の説明)

NS: 滑走中にスキーもしくは必須装備(3.9必須装備を参照)を紛失してしまった場合、そのライダーは最終のランキングリストにNS(ノースコア)が表示される。これら以外の装備品の紛失は、NSとはならない。

ストックが外れた場合ジャッジスコアから減点はされない。例えば、スキーヤーがスタートゲートから漕ぎ出た際、不意にストックを落とした場合減点にはならないが、滑走中にコントロール不足を所以にストックを落とした場合はコントロール不足に対して減点する。また、ストックを無くしたことでバランスが悪くなり、全体のコントロールが十分でなくなり減点対象となる場合がある。

ライダーズミーティングで指示が無いにも関わらず、滑走中にボードを外した、または片方でもバックルを外してしまったスノーボードもNS表示となる。例えば、ライダーズミーティングにて、フィニッシュ地点や斜面の一部へのアクセスが困難でブーツを外さないとならない状況であると説明された場合はこの限りではない。

NSになった場合は、NSではない選手の下位にランク付けされてしまうが、NSになった地点までのスコアを獲得できる。

例えば、20人のライダーが参加し、うち4人がスキーを紛失、または完走できなかった場合、その4人のライダーは17位から20位の間で、NSになるまでの滑走に与えられたジャッジスコア順に順位付けされる。NSの選手は、該当した順位のポイントを獲得することとなる。

注意: スキーを紛失した、またはスノーボードを外してしまったライダーは、最も降りやすいルートでフィニッシュラインまで向かわなければならない。この場合、ジャンプで再度スキーを紛失したり、滑落して更なるイベント時間の遅延に繋がる可能性もあるため、予定のコースを滑走することは許されない。

重要事項: スキーの紛失やスノーボードを外したにも関わらず、予定のコースを滑走し続けた場合、処分が下され当該大会の賞金も剥奪する場合がある。

DNF: 怪我により滑走不可となった選手や侵入禁止エリアを滑走してしまったライダーは、最終ランキングリスト上でDNF(途中棄権)が表示される。その場合、NS・DNFしていない選手の下位に、スコア順に位置づけられる。例えば、20名出場している大会で、4名がNS、1名がDNFの場合、5名の選手は16位から20位の間で、NS・DNFとなるまでのスコア順に順位付けされる。DNFした選手は、該当順位のポイントと賞金を獲得できる。

DNS: イベントへの出場権を保有しているにも関わらずイベント開始時にスタート地点に現れなかった(例えば怪我で)、又は必須装備を持ち揃えていなかったライダーは最終のランキングリスト上でDNS(欠場)と表示され、全てのNSとDNF選手の後に順位付けされ該当順位のスコアを獲得できる。

例えば、20人のライダーが参加し、うち4人がDNSだった場合には、DNSのライダー4人は20位タイとなり、20位のポイント数を獲得することとなる。

DQ: ライダー失格(競技前のコースの滑走、他のライダーや主催者、運営に非倫理的な行動といった様な重大な違反)の処分を受けた場合、ランクはNS、DNF、DNSを下回る最下位となりポイントは与えられないばかりでなく、賞金も獲得できなくなる。加えて、複数回のイベント出場禁止といった処分を受ける場合がある(8.FWQ ライダーの行動規範を参照)。

表彰台に上がるためには当然ながらスコアを所有していることが必須である。スコアを所有するライダーが3人未満であった場合、表彰台に1人、または2人しかライダーがいないケースもあり得る。仮に全ライダーが滑走中にスキーを紛失してしまった場合には優勝者は選出されないものとする。また、その際は全ライダーが最低順位のポイントを獲得することとする。

(例、7人のライダーが参加し、その全7人がスキーを紛失してしまった場合、全員が7位のポイント獲得となる)

3.5. 天候に関するルール

悪天候やその他いかなる事象(大会ディレクターがヘッドジャッジとセキュリティ長と協議した上で決断)に起因し大会が中断となってしまう場合、その時点で3分の2(66.7%)以上の競技者が競技開始していれば、イベント主催者はその大会を有効とみなすことができ、その際賞金は全額ライダー達へ支払われることとする。

なお、天候回復を待つことや、天気の良い転が見込める予報により再レースの可能性がある場合、そして大会の予算的に可能であれば、主催者は全ライダー対象の再レースを開催することも可能である。その判断は、天気予報やアドバイザー等の様々な情報を検討した上で主催者の裁量で決定することが出来る。

再レースとなった場合、キャンセルとなった日の成績は計算対象とならない。

再レース開催時に全競技者の3分の2以上が参加不可の場合は、当初の回が最終結果として計算されることになる。

3分の2以上、または全員参加が可能であった場合には再レースの結果のみが計算対象となる。

重大な事故が起こった場合には、3分の2以上の競技者が競技を開始していたとしても、主催者の独断で大会結果を無効とすることができる。

2日間の大会で天候により2日目の開催が不可能になる、または1日目が開催が不可能となってしまう場合には、その後の進行については様々なケースが考えられる。主催者とアドバイザーが大会形式を考慮して判断を下すものとし、以下の様なケースが想定される:

予選日と本戦日が分かれるフォーマット:

悪天候により最終滑走の完了まで至らなくとも、各カテゴリーにおいて3分の2以上のライダーが滑走し終えている場合は、レースは有効となる。これにより滑走が出来なかったライダーのランク付けは、滑走済のライダーよりも後に、予選日のランキングに応じて行われる。

悪天候により2日目の最終滑走の完了まで至らなくとも、各カテゴリーにおいて3分の2未満のライダーが降下し終えている場合は、レースは中止となり、FWQイベントの結果は予選日の成績に基づくことになるが、1*落とした(1つグレードを落とした)成績として記録される。

悪天候により予選日の最終滑走の完了まで至らなくとも、各カテゴリーにおいて3分の2以上のライダーが降下し終えている場合には、天候の状況的に2日目のレースが実施困難な場合であれば、1日目のレースを有効とすることができる。

c¹) 天候チェックの期間を十分に設けた上で別日に開催が可能である場合は、予選ランを再度やり直すことが最も望ましい方針である。

c²) 天候チェックのために十分な期間を設けられない場合は、1日目に滑走出来なかったライダーのみの実施にとどめ、2日間の成績をもって一つの予選成績とすることが最も望ましい方針である。その後天候チェック期間の中で可能な日があればその日に本戦を実施する。不可能であれば1日目と2日目の結果を持って最終の結果とすることもできる。

1日目と2日目を同時開催:

イベント開始前に悪天候の情報が伝わってきた際に、主催者は予選と本戦を分けずに1回のレースのみを行うことを選択することができる。この発表がイベントの事前(1日前まで)に発表されていれば、元の予定されていたグレード(*数)の大会が予定通り行われる。

悪天候により2日目の最終滑走の完了まで至らない場合、1日目の結果が最終的な成績となるが1*下げた(1つグレードを落とした)ポイントで記録される。

悪天候により最終滑走の完了まで至らなくとも、各カテゴリーにおいて3分の2以上のライダーが降下し終えていて、更に天気の状態から2日目の実施が不可であった場合、レースは有効となる。

b¹) 2日目を実施するにあたり天候チェックの期間を十分に設けられる場合、全競技者を対象に1日目を再度実施することが最も望ましい。

c²) 天候チェックのために十分な期間を設けられない場合は、1日目に滑走出来なかったライダーのみの実施にとどめ、二日間の成績をもって一つの予選成績とすることが最も望ましい方針である。その後天候チェック期間の中で可能な日があればその日に本戦を実施する。不可能であれば1日目と2日目の結果を持って最終の結果とすることもできる。

3.6. 競技斜面でのトレーニング

FWQの主催者は大会の30日前、または遅くともその直後の降雪後には競技斜面を閉鎖しなければならない。

万が一、主催者の発表以降に競技者が大会斜面を使用していた場合には、主催者はその出場資格を剥奪する権利を有する。

公式に閉鎖する以前の斜面使用は許されている。

3.7. 会場でのドローン撮影

ライダーによる個人のドローンを使用したコースの斜面の撮影は、大会前30日前より禁止とされている。

競技者が入手できるのは主催者撮影の動画及び画像のみとする。

3.8. 滑走中のコミュニケーション

滑走中のデバイス(無線や携帯電話等)を使用してのコミュニケーションは禁じられている。

3.9. 必須装備と装備チェック

全選手は、下記の必須装備を身に着けて滑走しなければならない。競技中に必須装備が外れた場合には、NSとなる。

- スノーボード/スキー (準ずるもの:スプリットボード、モノスキー、テレマークスキー等)
- ヘルメット
- バックプロテクター (CE認証の物のみで使用可で、プロテクションがついたバックパックは有効と認められない)
- プローブ (金属製の240cm以上の長さを推奨)
- スコップ(金属製を推奨)
- 雪崩ビーコンを新品の電池で電源をオンにした状態で体に装着(3本アンテナを推奨)
- RECCOリフレクター (全ての選手にRECCOリフレクターが配られます)。RECCOは、ブーツのインナーとシェルの間に貼り付けることをおすすめします。ブーツは、雪崩によって流される恐れのない装備です。

全スタッフと競技者の雪崩ビーコンのチェックは大会開始前に行われる。これはコースに向かう前、またはスタート前のエリアのいずれかにて行われる。

バックプロテクションとバックパックの中身のチェックはライダーがスタートする前に必ず行う。エアバッグもすぐに使える状態にしておくこと。**(FWTの場合)**

必需品が揃わない場合はそのライダーはスタートできないものとする。(DNS)

上記に加えて、以下の装備が必要となる場合がある。これらの装備は、全ての大会で必須ではなく、斜面を滑るのに必要では無いかもしれないが、スタートエリアにアクセスする場合必要となる。全ての選手は、シーズンが始まる時点で下記の「ハイク必須装備」の準備が必要である。装備一覧は、各大会のライダーズミーティングで発表される。下記は、その一例である。

- ハーネスと衝撃吸収力のあるランヤード/スリング2本とカラビナ2つ
- ツアー装備(スノーシュー、スプリットボード、ツアー用スキー)

ビブスは、顔の確認時や競技中、表彰式(表彰台に上がる競技者のみ)などの公式な行事中は全ライダー常時着用が義務付けられている。

重要: Gopro/アクションカムのマウスマウントを利用した競技参加は禁止

3.10. 表彰式

注意: 表彰式の設定はその地元と国の新型コロナウイルス感染対策措置法を順守したものでなければならない。

表彰順位内に入賞したライダーは、賞を受け取るために表彰式に参加しなければならない。

怪我等の正当な理由がある場合のみ、表彰式を欠席することを主催者が許可できる。その際には主催者への報告が必須である。報告が無かった場合は、主催者はその賞と賞金を保留とすることができる。

4. ライダーズミーティング

4.1. 参加必須のセーフティミーティング

ライダーズミーティングは大会前日、または大会当日の朝に行われ、これは全てのライダーに参加の義務がある。雪の状態や滑走禁止エリアの有無、スタート地点へのアクセスルート、イベントスケジュール、追加の必須用具の有無(ハーネス)等をミーティング内で議論するため、セキュリティ上参加必須としている。

ミーティングの実施日が大会前日か当日なのかは主催者が判断し、伝達をする。

注意: 4*のFWQイベントでは、ライダーズミーティングは常に大会前日に行われる。

正当な理由を持ってこれを欠席するライダーは、セキュリティの説明とビブ番号を別日に取得するために、主催者へ欠席の旨を連絡しなければならない。

いずれのライダーズミーティングにも出席できないライダーは競技を開始することができないため、DNSとなる。

4.2. 新型コロナウイルス感染対策のライダーズミーティング

ライダーズミーティングは大会現地の新型コロナウイルス感染対策措置を順守する。これは現地またはその国の方針や保険法に準ずる。このミーティングは現地の対策法に基づきオンラインで実施するか会場にて行われるかが決定され、大会前日か当日かは主催者側での

判断とする。しかしながら、このミーティングへの参加と配布される全ての資料の閲覧は全参加者の義務とする。

ライダーは以下の様な手順を踏むこととする：

- 1) 出場権を得た全てのライダーへ第1ライダーズミーティング資料が事前に送付される。
- 2) 第2ライダーズミーティング資料が出場確定ライダーに大会前日に送付される。
- 3) 最終的なセキュリティブリーフィングがコース上にて実施される。

イベントに参加するためには、ライダーズミーティングの資料を閲覧し理解することがライダーにとっての義務であることを受け入れ、理解しなければならない。

注意：新型コロナウイルスの終息や開催地の条例が平時に戻った時には、通常のライダーズミーティングの手順が適応される。

4.3. ビブドロー

ビブの番号は抽選となり、ライダーズミーティング中にくじ引きにて行うか、機械による抽選となる。後者が実施された際には、ビブは受付時にライダーへ付与することも可能である。

5. ジャッジング

ジャッジングのシステムの解説はFWTのウェブサイト内の資料、「JUDGING HANDBOOK」で閲覧することが出来る。

4*のFWQイベントでは国際審査員団がジャッジングを務める。

イベントを（特に競技者が多数いる場合に）最適速度で進行できるように、2組の審査員団の設定が望ましい。

審査員団はジャッジ2人と1人のヘッドジャッジで構成される。

カテゴリー毎のライダー数によっては、ジャッジ1人が男子スキーを審査し、もう1人がその他3つのカテゴリーを審査することにより、2人のジャッジでの長時間の審査を可能にすることもできる。

これにより各ジャッジがおおよそ同数の滑走を審査することができる。

5.1. ジャッジング範囲

スタート地点には最低でも1本、ゴール地点は最低でも2本のフラッグを用意してあることが必須である。

主催者や大会ディレクター、審査員長からライダーズミーティングにて別途指示が無い場合、スタートのゲートを出発した時点で競技が始まり、ゴールラインに到着した時点で終了となる。

「ジャッジ終了ライン」は、安全面を考慮してゴールラインの数百メートル離れた所に位置する。これはライダーズミーティングにて明確に説明されなければならない。

大会進行中に環境の悪化等が生じた場合には、審査終了ラインの修正を行う場合もある。

その場合、その決定は山頂に残っているライダーへ伝えられる。混乱を防ぐため、新たに引かれたラインの画像をスタートに送信することが望ましい。

6. スコアへの異議申し立て

6.1. 最終スコアの変更

最終のスコアの変更は以下の条件で可能となる:

- コンピューター上、またはウェブ上にて誤ったスコアが入力された場合
- ライダーが進入禁止エリアを滑走したとして減点されたが、審査員によるエリアの誤認であった場合
- 侵入禁止エリアを滑走したにも関わらず減点されなかった場合
- 審査終了ラインを通過した後に転倒したライダーを減点してしまった場合

6.2. 認識出来ないパフォーマンス

審査員の肉眼では確認できないエリアをライダーが滑走した場合は、映像での確認が可能でない限り、その内容に関わらず採点されない。

6.3. 異議申立てのタイミング

ライダーがスコアに関して異議を申し立てることができるのは、大会当日のみに限られる。その日を過ぎた後にはいかなる異議も受け付けられないものとする。

7. 賞金

表彰順位内に入賞したライダーは、賞金や賞品を受け取るために表彰式に参加しなければならない。

怪我等の正当な理由がある場合のみ、表彰式を欠席することを主催者が許可できる。その際には主催者への報告が必須である。報告が無かった場合は、主催者はその賞と賞金を保留とすることができる。

FWQの最低賞金額は以下の通りである:

FWQ 1*スタート FWQ 2* = 最低額設定無し

FWQ 3* = 総額5,000ユーロを各カテゴリーの男子・女子に分配

FWQ 4* = 総額10,000ユーロを各カテゴリーの男子・女子に分配

注意: 特殊なケース(例,FWQランキングとFWT予選を有効にする目的で4*のイベント数を満たしたために3*のイベントがアップグレードされた場合)においては賞金額は4*相当額ではなく、5,000ユーロのままとする。

7.1. 賞金の分配

カテゴリー、性別毎に統一した賞金分配比率を使用する。

以下の例は「競技と性別毎の分配」のチャプターに記載されている分配比率を用いたカテゴリーを4つ開催する際に有効である。

7.2. 賞金配分

典型的な賞金分配の例 (FWQ 4*):

カテゴリー/性別	1位	2位	3位
Men ski	1'200€	800€	500€
Men snowboard	1'200€	800€	500€
Women ski	1'200€	800€	500€
Women snowboard	1'200€	800€	500€

典型的な賞金分配の例 (FWQ 3*):

カテゴリー/性別	1位	2位	3位
Men ski	600€	400€	250€
Men snowboard	600€	400€	250€
Women ski	600€	400€	250€
Women snowboard	600€	450€	250€

7.3. キャンセルされたカテゴリーへの賞金

イベントが開始したにも関わらず、競技を開始できないカテゴリーがあった、またはそのカテゴリー内の3分の2以上の競技者の滑走が不可能であった場合、最低で賞金額の50%がそのカテゴリー内の全参加者へ分配される。

8. FWQ ライダーの行動規範

FWQライダーはホスト国の規則や法律を順守しなければならない。

FWT Management はドーピングテストを実施していないが、ライダーがドーピングに関するIOCの規則に従っていることと想定している。

スタートラインやゴール、インスペクション、表彰式等の公的な領域において違法な物質を使用していることが判明した場合にはFWTの処罰対象となる。

FWQライダーはホスト国、現地の主催者、パートナー、メディア、そしてジュニアライダーに対して適切な行動をすることが求められている。

主催者や審査員に攻撃的な態度を取るFWQライダーは、単数、または複数回のイベント出場禁止や罰金のようなFWTの処罰対象となる。

FWT運営、職員、主催者、パートナー及び、FWT,FWQ,FJTライダーに対しての誹謗中傷やその拡散を行った場合、処罰対象の可能性があり、処罰の内容は、PFBとFWT Managementによって判断する。内容は、罰金や複数大会 (FWT,FWQ,FJT,その他大会) への出場停止など多岐にわたる。

9. 持続可能性

FWTは、全世界が直面している増大の一途を辿る環境問題に対して行動を起こし、私たちの生活の質、そして小規模であるもののスノースポーツ産業への脅威となっている重大な問題と戦う意思がある。

FWT は、「PLAN-DO-CHECK-ACT」アプローチを用いて強固で持続可能な戦略に基づいた継続的な改善プロセスに取り組むことを使命としている。長期的に、この戦略の達成と持続可能な変化の遂行は、FWTのコミットメントレベルのみではなく、すべての関係者（スタッフ、ボランティア、パートナー、ライダー、メディア）および認可されたイベントの協力によって成功が可能になる。

これこそが、FJTとFWQのライダーが、他のライダー、イベントスタッフ、コミュニティ、環境に対して持続可能な行動を取り、いかなる場面においても持続可能な考え方をしよう求められる理由である。

10. FWQ ポイントシステム

10.1. Ski Men

FWQ 4****		FWQ 3***		FWQ 2**		FWQ 1*	
順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント
1	2500	1	1100	1	600	1	320
2	2200	2	900	2	450	2	230
3	1950	3	700	3	350	3	185
4	1750	4	590	4	290	4	150
5	1550	5	510	5	250	5	130
6	1400	6	445	6	220	6	115
7	1300	7	390	7	200	7	110
8	1200	8	350	8	185	8	102
9	1100	9	320	9	175	9	100
10	1000	10	295	10	167	10	99
11	900	11	275	11	160	11	98

12	800	12	260	12	153	12	97
13	700	13	250	13	147	13	96
14	600	14	241	14	141	14	95
15	500	15	233	15	136	15	94
16	450	16	226	16	131	16	93
17	400	17	220	17	127	17	92
18	350	18	215	18	123	18	91
19	330	19	211	19	120	19	90
20	310	20	208	20	117	20	89
21	290	21	206	21	114	21	88
22	275	22	204	22	112	22	87
23	260	23	202	23	110	23	86
24	250	24	200	24	108	24	85
25	240	25	198	25	106	25	84
26	235	26	196	26	104	26	83
27	230	27	194	27	102	27	82
28	225	28	192	28	100	28	81
29	220	29	190	29	98	29	80
30	215	30	188	30	96	30	79
31	210	31	186	31	94	31	78
32	205	32	184	32	92	32	77
33	200	33	182	33	91	33	76

FWQ 4****		FWQ 3***		FWQ 2**		FWQ 1*	
34	198	34	180	34	90	34	75
35	196	35	178	35	89	35	74
36	194	36	176	36	88	36	73
37	192	37	174	37	87	37	72
38	190	38	172	38	86	38	71
39	188	39	170	39	85	39	70
40	186	40	168	40	84	40	69
41	184	41	166	41	83	41	68
42	182	42	164	42	82	42	67
43	180	43	162	43	81	43	66
44	178	44	160	44	80	44	65
45	176	45	158	45	79	45	64

46	174	46	156	46	78	46	63
47	172	47	154	47	77	47	62
48	170	48	152	48	76	48	61
49	168	49	150	49	75	49	60
50	166	50	148	50	74	50	59
51	164	51	146	51	73	51	58
52	162	52	144	52	72	52	57
53	160	53	142	53	71	53	56
54	158	54	140	54	70	54	55
55	156	55	138	55	69	55	54
56	154	56	136	56	68	56	53
57	152	57	134	57	67	57	52
58	150	58	132	58	66	58	51
59	148	59	130	59	65	59	50
60	146	60	128	60	64	60	49
61	144	61	126	61	63	61	48
62	142	62	124	62	62	62	47
63	140	63	122	63	61	63	46
64	138	64	120	64	60	64	45
65	136	65	118	65	59	65	44
66	134	66	116	66	58	66	43
67	132	67	114	67	57	67	42
68	130	68	112	68	56	68	41
69	128	69	110	69	55	69	40
70	126	70	108	70	54	70	39
FWQ 4****		FWQ 3***		FWQ 2**		FWQ 1*	
71	124	71	106	71	53	71	38
72	122	72	104	72	52	72	37
73	120	73	102	73	51	73	36
74	118	74	100	74	50	74	35
75	116	75	98	75	49	75	34
76	114	76	96	76	48	76	33
77	112	77	94	77	47	77	32
78	110	78	92	78	46	78	31
79	108	79	90	79	45	79	30
80	106	80	88	80	44	80	29

81	104	81	86	81	43	81	28
82	102	82	84	82	42	82	27
83	100	83	82	83	41	83	26
84	98	84	80	84	40	84	25
85	96	85	78	85	39	85	24
86	94	86	76	86	38	86	23
87	92	87	74	87	37	87	22
88	90	88	72	88	36	88	21
89	88	89	70	89	35	89	20
90	86	90	68	90	34	90	19
91	84	91	66	91	33	91	18
92	82	92	64	92	32	92	17
93	80	93	62	93	31	93	16
94	78	94	60	94	30	94	15
95	76	95	58	95	29	95	14
96	74	96	56	96	28	96	13
97	72	97	54	97	27	97	12
98	70	98	52	98	26	98	11
99	68	99	50	99	25	99	10
100	66	100	48	100	24	100	9

10.2. Ski Women & Snowboard Men

FWQ 4****		FWQ 3***		FWQ 2**		FWQ 1*	
順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント
1	2500	1	1100	1	600	1	320
2	2100	2	900	2	450	2	230
3	1800	3	700	3	350	3	185

FWQ 4****		FWQ 3***		FWQ 2**		FWQ 1*	
4	1550	4	590	4	290	4	150
5	1300	5	510	5	250	5	130
6	1100	6	445	6	220	6	115
7	900	7	390	7	200	7	110
8	750	8	360	8	185	8	95
9	600	9	330	9	170	9	90
10	500	10	305	10	160	10	85
11	400	11	280	11	150	11	80

12	350	12	260	12	140	12	75
13	300	13	240	13	130	13	71
14	270	14	220	14	120	14	68
15	240	15	200	15	115	15	65
16	210	16	185	16	110	16	62
17	190	17	170	17	105	17	59
18	175	18	155	18	100	18	56
19	160	19	140	19	95	19	53
20	150	20	130	20	90	20	50
21	140	21	120	21	85	21	47
22	135	22	115	22	80	22	44
23	130	23	110	23	75	23	41
24	125	24	105	24	70	24	39
25	120	25	100	25	65	25	37
26	115	26	95	26	60	26	35
27	110	27	90	27	56	27	33
28	105	28	85	28	52	28	31
29	100	29	80	29	49	29	29
30	95	30	75	30	46	30	27
31	90	31	70	31	43	31	25
32	85	32	65	32	40	32	23
33	81	33	61	33	38	33	21
34	77	34	57	34	36	34	19
35	73	35	53	35	34	35	17
36	69	36	49	36	32	36	15
37	65	37	45	37	30	37	14
38	62	38	42	38	28	38	13
39	59	39	39	39	26	39	12
40	56	40	36	40	24	40	11
FWQ 4***		FWQ 3***		FWQ 2**		FWQ 1*	
41	53	41	33	41	22	41	10
42	50	42	30	42	20	42	9
43	47	43	27	43	18	43	8
44	44	44	24	44	16	44	7
45	41	45	21	45	14	45	6
46	38	46	18	46	12	46	5

47	35	47	15	47	10	47	4
48	32	48	12	48	8	48	3
49	30	49	10	49	6	49	2
50	28	50	8	50	4	50	1
51	27	51	7	51	3	51	1
52	26	52	6	52	2	52	1
53	25	53	5	53	1	53	1
54	24	54	4	54	1	54	1
55	23	55	3	55	1	55	1
56	22	56	2	56	1	56	1
57	21	57	1	57	1	57	1
58	20	58	1	58	1	58	1
59	19	59	1	59	1	59	1

10.3. Snowboard Women

FWQ 4****		FWQ 3***		FWQ 2**		FWQ 1*	
順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント
1	2500	1	1100	1	600	1	320
2	1900	2	900	2	450	2	230
3	1400	3	700	3	350	3	185
4	1000	4	590	4	290	4	150
5	700	5	510	5	250	5	130
6	500	6	445	6	220	6	115
7	450	7	390	7	200	7	110
8	400	8	360	8	185	8	95
9	370	9	330	9	170	9	90
10	345	10	305	10	160	10	85
11	320	11	280	11	150	11	80
12	300	12	260	12	140	12	75
13	280	13	240	13	130	13	71
14	260	14	220	14	120	14	68
FWQ 4****		FWQ 3***		FWQ 2**		FWQ 1*	
15	240	15	200	15	115	15	65
16	225	16	185	16	110	16	62
17	210	17	170	17	105	17	59
18	195	18	155	18	100	18	56

19	180	19	140	19	95	19	53
20	170	20	130	20	90	20	50
21	160	21	120	21	85	21	47
22	155	22	115	22	80	22	44
23	150	23	110	23	75	23	41
24	145	24	105	24	70	24	39
25	140	25	100	25	65	25	37
26	135	26	95	26	60	26	35
27	130	27	90	27	56	27	33
28	125	28	85	28	52	28	31
29	120	29	80	29	49	29	29
30	115	30	75	30	46	30	27
31	110	31	70	31	43	31	25
32	105	32	65	32	40	32	23
33	100	33	61	33	38	33	21
34	95	34	57	34	36	34	19
35	90	35	53	35	34	35	17
36	85	36	49	36	32	36	15
37	80	37	45	37	30	37	14
38	75	38	42	38	28	38	13
39	70	39	39	39	26	39	12
40	65	40	36	40	24	40	11

注意：上記の内容は変更する場合がある。特異な状況下では慎重な検討後、直面する可能性のある予測困難な変化に最善の対処をするために、現状のハンドブックを改定する可能性もある。